
UNDER THE FUNERAL MOON

雷禅 神衣

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

UNDER THE FUNERAL MOON

【コード】

N8231H

【作者名】

雷禅 神衣

【あらすじ】

水面に移った正反対の世界へ行く事が出来るだろうか。

今日、世界は壊滅した……。

「もう一度会おう」そう約束した君さえ……。

草木は焼かれ、木々はなぎ倒され、人々が死んだ世界
あたり一面荒野と化した世界で、男は湖のほとりに立っていた。
身体の至るところから血が流れ、顔には煤がこびり付いている。
酷く頭が重く、気だるい空気が体内に充満している。

雲一つ無い夜空には、満月が煌々と輝き

月明かりが湖を照らし、水面に映った満月は悲しげにユラユラと揺れている。

五月蠅く流れる静けさの中、男は静かに腰を据え、湖の覗き込んだ。
水面には夜空に輝く満月と、もう一人の自分が映った。

「なんて綺麗なんだろう……」

水面に映った男の姿は、妙に美しく見える。

きつと水面の世界では俺は美しい存在なのだろう。

現実の俺は、こんなにも汚れているのに……。

ゆらりゆらりと満月が揺れる。

夜空と水面の間に視線を動かすと、視界には満月が二つ映った。

「天と地」そして現実の自分と水面の自分。

全てが二つの存在。

自分が住んでいる世界だけが、現実とは限らない。

水面に映った反対側の世界でも

きつと同じように人が住んでいるのかも知れない。

何もかもが反対になった世界。

水面の世界では、きつと自分も正反対の性格なのだろう。

だから俺は今、この世界を全て焼き尽くした「悪」なんだろう。

男の周りには変わり果てた世界が広がっていた。

血に塗れ、人が絶滅した世界。

俺は君さえ亡くしてしまった。いや、消したんだ。

でも、それも現実世界のこと。

全てが反対になった水面の世界では、きつと君は笑っている。

全てが反対……。

そう。だから君とはもう二度と会えないんだ……。

水面の月、ゆらりゆらりと……。

男の頬に血の涙が流れたとき

水面に映った満月もまた

静かに泣いていた……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8231h/>

UNDER THE FUNERAL MOON

2010年10月11日00時29分発行